

世界保健機関

報道

ウェブサイト：www.who.int

1211 Geneva 27 Switzerland

電話：(41)22.791.21.11

Fax：(41)22.791.31.11

E-mail：inf@who.int

プレスリリース WHO/59

2007年10月24日

WHOが小児・青少年の健康の記録を目的とした新しい標準を発表

2007年10月24日 ジュネーブ／ベネチア－WHOは、小児・青少年の発達段階および彼らが置かれている環境に照らして彼らの健康を評価するため、初の国際的な合意に基づく分類コードを発表する。

国際生活機能分類－小児青少年版 (ICF－CY) は、長らく成人のための標準であった方法論により、小児の健康状態を正確に記述することの重要性を再確認するものである。小児・青少年を彼らの置かれた連続的な環境と発達という文脈のなかでとらえつつ、ICF-CYは、何百もの心身機能・身体構造、活動、参加、そして日々の一連の活動において若者の機能を妨げあるいは許容するさまざまな環境因子に分類コードを適用している。

人生の最初の20年間におこる急激な成長と変化は、ICF-CYの前駆的分類である**国際生活機能分類 (ICF)** においては十分に把握されていなかった。ICF-CYの発表により、この重要な発達時期に対するよりきめ細やかな対応が可能になる。ICF-CYにおける標準化された新コーディングシステムは、臨床家・教育者・研究者・管理者・政策決定者、そして親が、小児・青少年の健康と生活機能の特徴を記録することを支援する。

例えば、慢性的に空腹・喉の渇きがあり、不安を感じている小児は健康でない場合が多く、正常な学習・発達が困難である。この分類は物理的・社会的環境の影響を把握する方法を提供し、社会政策、医療および教育システムを通じてそれらに取り組むことで小児の安寧を促進するものである。

世界保健機関国際分類ファミリー (WHO-FIC) ネットワーク生活機能分類グループ議長である Australian Commission on Safety and Quality in Health CareのRos Maddenは「ICF-CYは我々が単純な診断名から卒業する手助けになろう。それは日々の生活および活動という文脈の中で継続的に小児・青少年の生活機能の実態を示すだろう。ICF-CYにより小児の健康を正確かつ建設的に記述できるようになり、ケア、支援、政策変更が必要とされる分野を特定することができる。」と述べている。

ICF-CYは、研究、標準化、リソース動員に対して世界的に重要な示唆を与える。WHO 測定・健康情報チーム（WHO's Measurement and Health Information team）のNenad Kostanjsekは「我々は、異なる国々における小児・青少年の健康を経時的に追跡・比較することができるツールを今はじめて手にしたのである。ICF-CYによって、国々および国際社会が、大人が提供する環境を変数として小児の健康は規定されるものととらえることにより、小児の健康・教育・権利を向上させるために情報に基づいた行動をおこすことができるようになる。」と述べている。

プレスリリース WHO/59

Page 2

またこの分類は発達遅延もその対象としている。同年代の小児よりも遅れて一定の発達段階に到達した小児は障害のリスクが高い場合がある。この分類を使用することで、医療関係者・親・教師はそれらの遅延を正確に記載することができ、健康・教育上のニーズについて計画を立て、政策に関する議論の枠組みを提供することができる。

国際生活機能分類—小児青少年版（ICF—CY） は本日ベネチアにおいて発表され、国際的に高い評価を得ている：

— 「WHOがICF—CY を発表したことで、小児のための健康・教育・社会福祉を一元化するための共通言語がもたらされた。」と米国・保健福祉省 障害者部門長（Director of the Office of Disability）のDr.Margaret Giannini は述べている。

— 「このアプローチは、共通言語を使用して個々の小児の機能的能力を記述するための科学的根拠を提供している。さらにICF-CYは障害を持つ小児・青少年のための教育政策・研究・サービス設計に重要な示唆を与える。」と特殊教育評議会（Council for Exceptional Children）理事のMary Ruth Coleman Ph.D.は述べている（2007）。

— 「ICF-CYは学校、地域機関、政府機関はもとより臨床サービスでも共有することができるツールである。またWHOの標準として国際的に認知されるため、ICF-CYは小児の普遍的なニーズおよび権利を再確認する役目を果たすことができる。」とICF-CY小児・青少年版のWHOワークグループ議長でノースカロライナ大学のRune J. Simeonssonは述べている。

— 「小児・青少年の身体的・社会的・精神的な機能について、彼らの発達・環境という文脈の中で重点的に取り組むというアプローチは特殊教育に重要な示唆を与える。」と日本の国立特別支援教育総合研究所 理事長の小田豊は述べている。

さらに詳細な情報については以下に問合せのこと：

Nenad Kostanjsek, ジュネーブ・WHO技術官 電話：+41 22 791 3242；ファクス：+41 22 791 4894；E-mail：
kostanjsek.n@who.int. ICFのウェブサイト：<http://www.who.int/classifications/icf/en/>.

Lina Reinders, ジュネーブ・WHO通信官 電話：+41 22 791 1828；ファクス：41 22 791 1967；E-mail：

reindersl@who.int.

WHOのすべての報道発表、データ表、作品およびその他の健康情報は次のWHOホームページで入手可能：

<http://www.who.int/>.

国際生活機能分類：小児青少年版（ICF-CY）の英語版が、現在は以下を通じて入手可能：

WHO Press, 1211 Geneva 27, Switzerland, Tel +41 22 791 24 76, Fax +41 22 791 48 57, E-mail:

bookorders@who.ch. 他言語版および多言語によるCD-ROM版は近日発表予定。

注文フォームは右のアドレスで入手可能：www.who.int/bookorders/en.

すべての報道発表、データ表およびその他の報道資料は次のWHOホームページで閲覧可能：www.who.int.